



最初のリリースはハンター・ヴァレーで行われましたが、ヴァンガードイストは2014年に南オーストラリア州で発売され、丹念に作られた2つの単一畑の表現があります。2つのワインは、マイケルが最高の品種と判断したもので、南オーストラリア州の最高のサブリージョンにある最高の土壌で栽培されたものです。その揺るぎない気質は、現在、オーストラリアの最も重要な独立系ボトルショップやバー、そして多くの洗練されたソムリエの秘密の武器庫でヴァンガードイストのワインを見つけることにつながっています。数年後、ヴァンガードイストの焦点は広がり、深まり、同じ程度の魅力で新しい陰謀の場所を照らし出し、LA PETITE VANGUARDは、マイケルの性格の縛られない、実験的な（しかし常に飲める）側面を反映しています。

| ワイン名・ヴィンテージ | 品種 | 産地(GI名) | 価格(AUD) |
|--|-----------------------------|-----------------------------|---------|
| ヴァンガードイスト・ロゼ 2022 Vanguardist Rosé 2022 | Gre, Mv | マクラーレン・ヴェイル McLaren Vale | 20.75 |
| テイastingノート フェネル、ピンクグレープフルーツ、レッドカラント、果実味はやや控えめで、テクスチャーは上向きです。ブラッドオレンジ、骨太で細かい埃のような質感とグリップがある。優しいクリーミーさ、香ばしさもある。長い余韻の中に柑橘系のフレーバーがたくさんある。今すぐ飲めるが、熟成に適している。 | | | |
| ヴァンガードイスト・グルナッシュ 2021 Vanguardist Grenache 2021 | Gre | マクラーレン・ヴェイル McLaren Vale | 29.50 |
| テイastingノート リキュールに浸したラズベリー、たっぶりの香水、たくさんのスパイス、アーモンドペースト。ミディアムボディ、ラズベリーと微妙な土っぽさ、しっかりとした軽石のタンニン、たくさんの歯ごたえ、ヘーゼルナッツとさわやかな赤いベリー、とても鮮やかで長い。紅茶やタバコの香ばしいものもある。構造的だが熟成している。 | | | |
| ラ・プティット・ヴァンガード・グルナッシュ 2022 La Petite Vanguard Grenache 2022 | Gre | マクラーレン・ヴェイル McLaren Vale | 15.50 |
| テイastingノート 水色でピュア、バラの香りとスパイス、イチゴとラズベリー、エネルギー的な「ミネラル」のキャラクターと軽石のような細かいタンニン、わずかな土っぽさ、そして繊細でクールなフィニッシュを持つ、軽いタッチで味わいを提供します。 | | | |
| ラ・プティット・ヴァンガード・イベリオン 2023 La Petite Vanguard Iberion 2023 | Vermentino, Fernão Pires | リヴァーランド Riverland | 14.00 |
| テイastingノート この低アルコールワインは、自然な酸味、新鮮さ、幾重にも重なるテクスチャー、塩味のミネラル、繊細なエキゾチックフルーツとスパイスが特徴です。 | | | |

【問い合わせ】

住所：121A Radford Road, Seppeltsfield, South Australia 5355

担当者：マイケル・J・コルベット (Michael J Corbett)

役職：ディレクター／ヴィニキュロン (Director/Vigneron)

TEL：+61 487 193 053

Email：michael@vanguardistwines.com

Web：vanguardistwines.com

SNS：@vanguardistwines